

## 迷惑メール判定/削除サービス(判定機能)ご利用マニュアル

この度は迷惑メール判定/削除サービス(判定機能)をご利用頂き、誠に有難うございます。このマニュアルは、迷惑メール判定/削除サービス(判定機能)のご利用方法や注意事項を記載しています。

本サービスについて何かご不明な点がございましたら、下記までお気軽にお問い合わせ下さい。

おまかせサーバサービスセンターお問い合わせ一覧	
おまかせサーバサービス Web サイト	<a href="http://omakase.jp/">http://omakase.jp/</a>
会員専用ページ	<a href="http://member.omakase.jp/">http://member.omakase.jp/</a>
一般的なお問い合わせ	<a href="mailto:info@omakase.jp">info@omakase.jp</a>
技術的なお問い合わせ	<a href="mailto:tech@omakase.jp">tech@omakase.jp</a>
登録に関するお問い合わせ	<a href="mailto:reg@omakase.jp">reg@omakase.jp</a>
サービスセンター 電話番号	<b>03-5304-8163</b>
サービスセンター FAX 番号	03-5304-8162
書類送付先	〒160-0023 東京都新宿区西新宿 4-33-4 5F NTT ラーニングシステムズ株式会社 おまかせサーバサービスセンター宛

## 目次

■ 迷惑メール判定/削除サービス(判定機能)仕様.....	2
◆ 迷惑メール判定の仕組み.....	2
◆ 迷惑メール判定の基準.....	2
◆ ホワイトリスト仕様.....	4
◆ チェックリスト仕様.....	4
■ メールソフトの設定.....	5
◆ 迷惑メール振り分け(フィルタリング)設定について.....	5
◆ 迷惑メール判定/削除サービス(判定機能)用振り分け設定.....	5
◆ メールの件名による振り分け.....	5
■ 注意事項.....	11
◆ 迷惑メール判定/削除サービスの検出率.....	11
◆ 転送メールの迷惑メール削除について.....	11

## ■ 迷惑メール判定/削除サービス (判定機能) 仕様

### ◆ 迷惑メール判定の仕組み

受信したメールを迷惑メールとして判定した場合、メールの件名を変更し、同時に特定のメールヘッダを追加します。

迷惑メール判定は、スパム定義データベースから評価しております。スパム定義データベースは、毎日更新し最新の情報を取得しております。

迷惑メールの判定基準につきましては、下記迷惑メール判定スコア値一覧表を参照下さい。

### ◆ 迷惑メール判定の基準

迷惑メールの判定基準としては、5つの判定項目を設けています。

判定項目ごとに点数を設定し合計点数が5以上の場合、迷惑メールとして判定します。

迷惑メール判定スコア値一覧表		
判定項目	点数	内容
XS	4	記載されている URL に含まれるドメイン名の RBL (Real time Black List)
R1	3	経由したメールサーバの RBL 比較
KAS	3	カスペルスキー社のデータベースを利用した判定
S25	1	Received に記述された命名規則の形式チェック
RES	2	IP アドレスの逆引きチェック

※2009年04月現在の情報です。

迷惑メール判定結果		
合計値	評価	判定結果
0～2点	—	NONE
3～4点	迷惑メールの疑い	SUSPICION
5点以上	迷惑メールと判定、件名の変更	SPAM

判定後は、メールヘッダにステータスを追加します。  
追加されたメールヘッダは下記のようになります。

追加されるメールヘッダ		
ヘッダ名	追加の結果	内容
X-Spam-Status	NONE, SUSPICION, SPAM	判定結果
X-Spam-Level	数値	合計値
X-Spam-Method	XS, R1, S25, RES, KAS, WL,NCL	該当する判定項目
X-Spam-ID	英数字	固有の ID

判定後のメールヘッダ情報（例）

X-Spam-Status: SUSPICION

X-Spam-Level: 3

X-Spam-Method: KAS

X-Spam-ID: 07D8070ED2BCF80F82

Spam-Method は[XS, R1, S25, RES, KAS]から複数追加されることがあります。

WLはホワイトリストであり、迷惑メールとは判定されません。

NCLはチェックリスト対象外となり、迷惑メールとは判定されません。

件名変更	
合計値	変更内容
0～4点	変更なし
5点以上	件名の先頭に、[spam]という文字を追加

件名に付与された[spam]やメールヘッダのステータス内容を元にして、メールソフト側で振り分け/フィルタリングを設定することが可能です。

メールの振り分け/フィルタリングの設定手順は「P5 メールソフト設定」をご覧ください。

## ◆ ホワイティスト仕様

ホワイティストとは、迷惑メール判定を透過するリストになります。

下記についてはホワイティストにて対応させていただきます。

- ・弊社管理下の IP アドレス
- ・メーリングリスト、一斉同報メール
- ・転送メール※1（弊社メールサーバに登録されている転送先メールアドレス）
- ・お客様よりご依頼頂いたメールアドレス、ドメイン名、グローバル IP アドレス（固定）

※1 転送メールの迷惑メール削除をご利用の場合、ホワイティストには登録されません。

このような場合、メールヘッダには下記ステータスが付随し、迷惑メール判定を透過したことを表しております。

ホワイティスト登録時の判定結果	
ヘッダ名	追加の内容
X-Spam-Status	NONE
X-Spam-Level	(追加されません)
X-Spam-Method	WL
X-Spam-ID	英数字の固有 ID

## ◆ チェックリスト仕様

チェックリストとは、迷惑メール判定の対象リストとなります。

対象はご利用メールアカウントでのメール受信と転送メールの迷惑メール削除をご利用の場合、転送先メールアドレスとなります。

メールヘッダが下記ステータスの場合、迷惑メール判定対象外であることを表しております。

チェックリスト対象外のヘッダ内容	
ヘッダ名	追加の内容
X-Spam-Status	NONE
X-Spam-Level	(追加されません)
X-Spam-Method	NCL
X-Spam-ID	英数字の固有 ID

## ■ メールソフトの設定

### ◆ 迷惑メール振り分け(フィルタリング)設定について

お客様のご利用されているメールソフトに、振り分け/フィルタリング設定が可能な場合、予め設定して頂くことで迷惑メールの振り分けが容易になります。

振り分け/フィルタリング設定には、主に件名の情報を元に振り分ける方法とメールヘッダ(X-Spam-Status や X-Spam-Level)で振り分ける方法がございます。

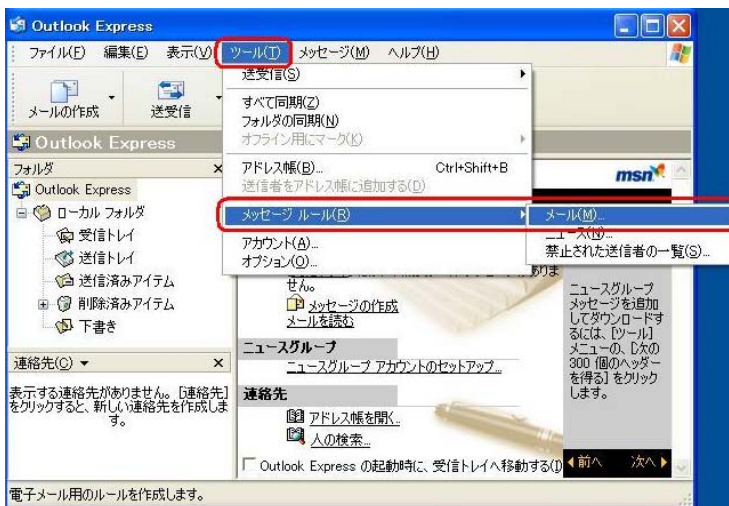
### ◆ 迷惑メール判定/削除サービス(判定機能)用振り分け設定

件名を元に振り分ける方法を、メールソフト Outlook Express 6 を例にご紹介いたします。

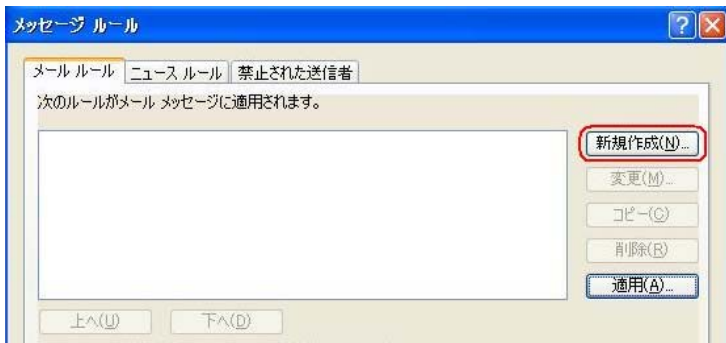
※ Outlook Express のメッセージルールではヘッダによる振り分けに対応しておりません。

自動振り分けされたメールについては、定期的の確認を実施し、不要なメールについては、お客様ご自身の判断にて削除して下さい。

### ✦ メールの件名による振り分け

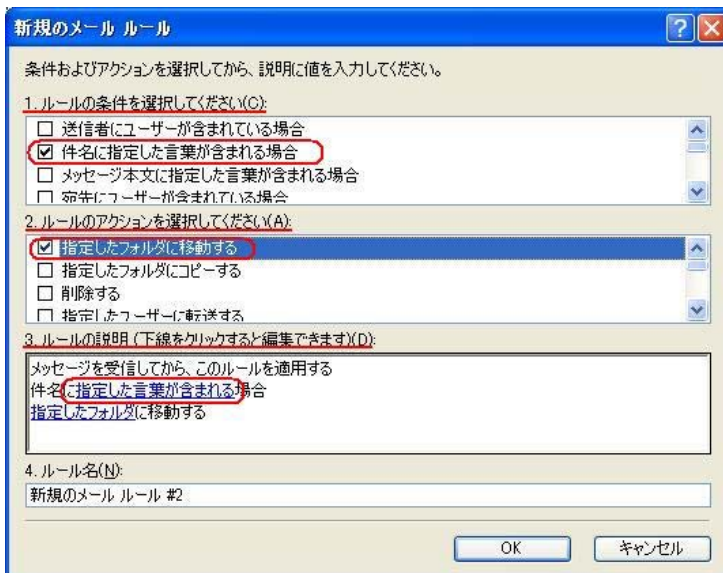


Outlook Express 起動後、メニューバーにある「ツール(T)」から「メッセージルール(R)」をクリックし、「メール(M)」を選択します。



**新規作成(N)**をクリックします。

新規のメール ルール画面が表示されます。

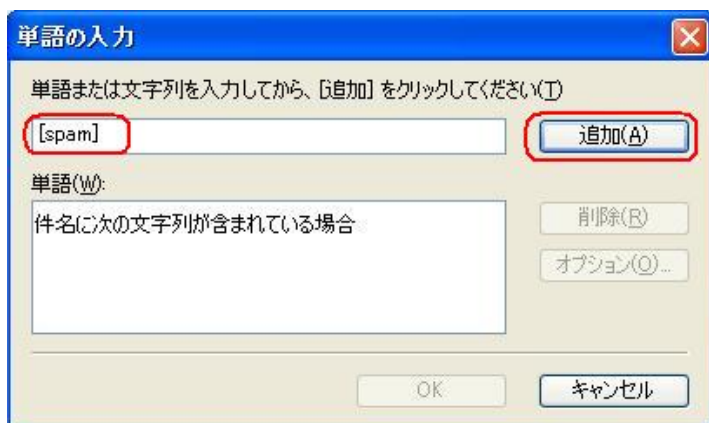


メール ルールを設定します。

1.ルールの条件を選択してください(C)から「件名に指定した言葉が含まれる場合」にチェックを入れます。

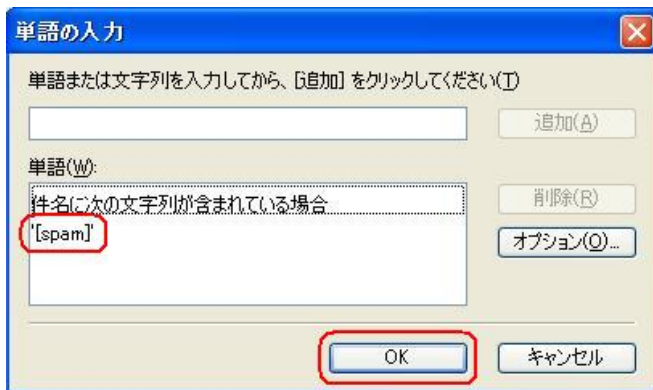
2.ルールのアクションを選択してください(A)から「指定したフォルダに移動する」にチェックを入れます。

3.ルールの説明から指定した言葉が含まれるをクリックします。



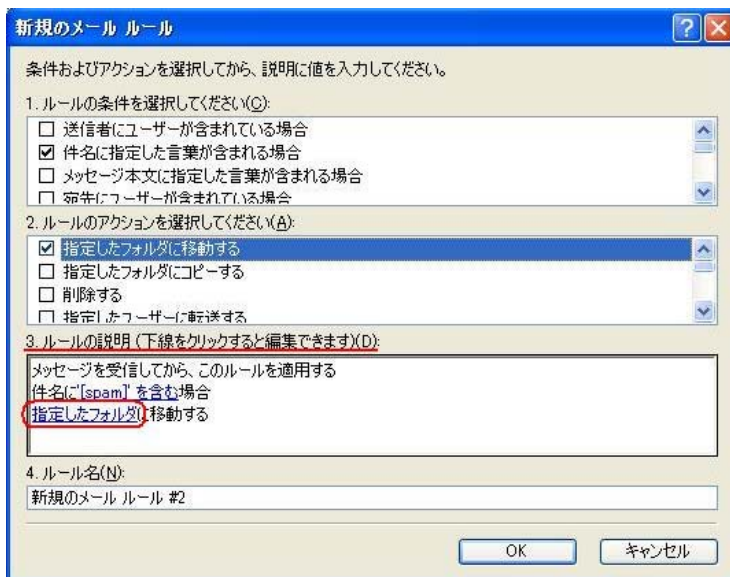
単語の入力画面が表示されます。

**[spam]**と入力して**追加(A)**ボタンをクリックします。



単語(W)に[spam]が追加されますので、**OK**ボタンをクリックします。

Outlook Express のメッセージルールは、文字列を含む振り分けとなります。このため、[spam]という文字列を件名に意図して含めた場合でも、振り分けの対象となります。



迷惑メールの振り分け先フォルダを設定します。

3.ルールの説明から指定したフォルダをクリックして、振り分け先のフォルダを指定します。





お客様のご都合にあわせたフォルダを選択します。

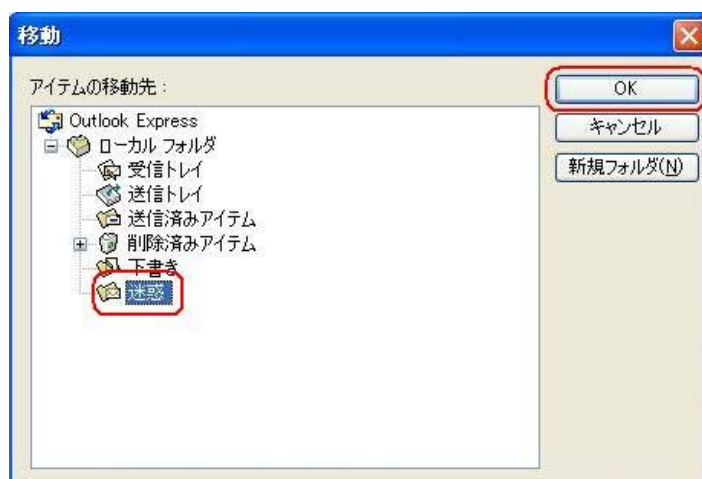
ここでは例として**迷惑**というフォルダを作成して振り分けます。

**新規フォルダ(N)**をクリックします。



フォルダの作成画面が表示されますので、フォルダ名に**迷惑**と入力、**OK** ボタンを押します。

今回の例では迷惑というフォルダを新規に作成しておりますが、お客様のご都合にあわせてご利用下さい。



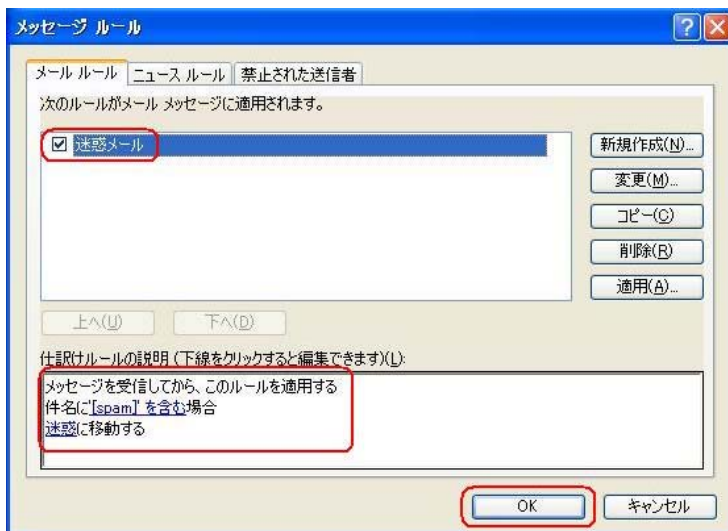
アイテムの移動先に、**迷惑**を選択出来るようになります。

選択後、**OK**をクリックします。

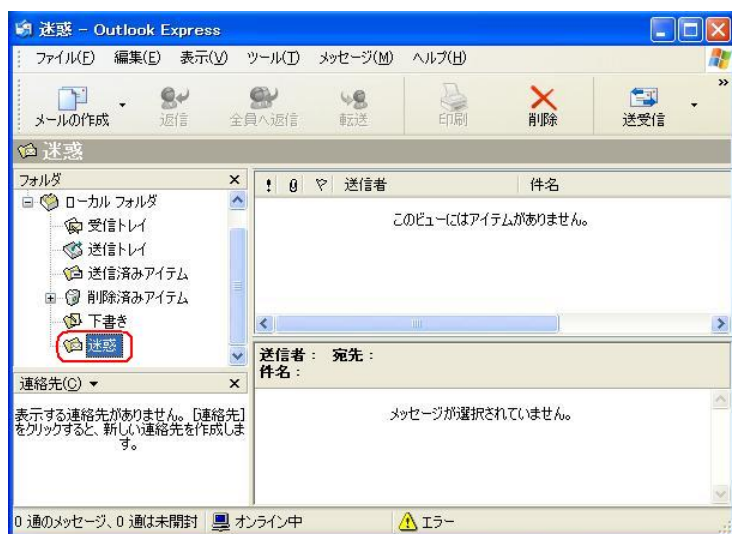


新規のメール ルール画面に戻ります。  
4.ルール名(N)を指定して **OK** をクリック  
します。

今回の例では迷惑メールというルール名に設定しておりますが、お客様のご都合にあわせて設定して下さい。



メッセージルール画面が表示されます。  
内容をご確認の上、 **OK** をクリック  
します。



以上の作業によって[spam]という文字を含むメールは、**迷惑**フォルダに振り分けられるようになります。

## ■ 注意事項

---

### ◆ 迷惑メール判定/削除サービスの検出率

---

迷惑メール判定/削除サービスは、迷惑メールの検出率は 100%を保証したものではありません。よって通常のメールを迷惑メールとして判定する可能性が考えられます。予めご了承下さい。

### ◆ 転送メールの迷惑メール削除について

---

転送メールの迷惑メール削除をご希望の場合、ご利用されているドメイン単位で行います。

転送メールに限らず、転送先メールアドレスへメール送信した際も迷惑メール判定を行います。

迷惑メールと判定された場合、転送先のメールは自動削除され、一旦削除されたメールは復元することが出来ません。予めご留意下さい。

※転送元(ご利用メールアドレス)では件名に[spam]が追加され受信します。

転送メールの迷惑メール削除をご希望の方はメールにて以下の内容をお送り下さい。

#### ◆ 受付窓口

reg@omakase.jp

----ここから-----

顧客(お客様)番号(必須) :

ご利用ドメイン名(必須) :

お客様名(必須) :

転送メールの迷惑メール削除を依頼します。

-----ここまで-----